

平成23年度当初予算 予算要求シート

整理番号 **38 - 003**

局・課名／ **教育委員会事務局 学校教育部**

(単位 千円)

事業名	小中一貫教育・学力向上推進事業		平成21年度決算額	平成22年度予算額	平成23年度要求額
関連事業	キャリア教育推進事業 環境教育推進事業	事業費	73,796	154,169	266,622
		事業期間	H19 ~ H	全体事業費	
事業目的	次代を担う子どもを健やかにほぐくみ、夢をもち創造力にあふれる人材の育成をめざし、中学校区全体で静謐な教育環境の実現と、総合的な学力の向上に向け義務教育9カ年の一貫したカリキュラムに基づく教育活動を実践し、子ども一人一人の総合的な学力の向上を図る。	今年度要求のポイント			
		<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育推進リーダーの増配置 ・①子ども塚学、②言語活動（国語力向上）、③キャリア教育、④自己指導力向上の9年間カリキュラムを研究開発 ・学びの診断の経年実施と児童生徒個人カルテシステムの開発にかかる調査研究 			
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育推進校を25中学校区に拡充し、中学校に小中一貫教育推進リーダーを配置し、小中教員の合同研修や小学校での中学教員による授業などのコーディネートを行う。 ・小中一貫教育カリキュラム研究会を設置し、3カ年計画で①子ども塚学、②言語活動、③キャリア教育、④自己指導力向上の9年間カリキュラムを構築する。また、これらのカリキュラムを実践研究する中学校区を指定する。 ・全小中学校の小学3年～中学3年を対象に悉皆で学力等実態調査「子どもがのびる」学びの診断を実施する。 ・学力等実態調査の結果データや日常の教育活動、評価等を経年で蓄積することで、個に応じたきめ細かでの確な指導や支援を行う根拠となる情報の共有、並びに保護者と学校が情報を共有し、連絡を確実にを行うことを目的とした児童生徒個人カルテシステムの開発をめざす。 ・思考力コンテストの開催、小学校振返り問題集「中学への道」を作成し、思考・判断・表現力を養い、学習意欲を高める。 	主な要求内容 (単位：千円)			
		項目	22年度予算	23年度要求額	内容・積算等
		推進校関係	2,298	2,587	
		小中一貫教育全国サミット関係	608	1,467	
		小中一貫教育推進協議会関係		1,065	
		カリキュラム開発関係	220	408	
		研究モデル校関係		1,800	
		子ども塚学等教材研究関係		19,350	
		「学びの診断」関係	56,512	57,240	
		個人カルテシステム開発関係		7,000	
		小中一貫教育推進リーダー代替講師人件費	90,584	171,925	6,877千円×25人
		その他	3,947	3,780	思考力コンテスト・中学への道他
		合計	154,169	266,622	
スケジュール（経過及び今後展開）					その他 特記事項
【経過（～22年度）】 <ul style="list-style-type: none"> ・H20年度 10中学校区に推進リーダー配置 ・H21年度 堺市学力会議設置 ・H22年度 13中学校区に推進リーダー増配置、小3～中3悉皆の学力等調査実施 	【23年度】 <ul style="list-style-type: none"> ・25中学校区に推進リーダー増配置 ・小中一貫教育推進協議会と4種類のカリキュラム研究会設置と開発 ・学びの診断の継続実施および児童生徒個人カルテシステム調査研究 	【今後（～24年度）】 <ul style="list-style-type: none"> ・H24年度、全43中学校区に推進リーダー配置 ・4種類のカリキュラムの改善 ・学びの診断の継続実施 ・児童生徒個人カルテシステムの開発 			